

Mémoires 2018

宝塚記念



第59回宝塚記念(GI) 優勝馬 ミッキーロケット

待ちに待ったGI制覇

出走各馬の前走は大阪杯や天皇賞(春)、さらにはドバイターフ、ドバイシーマクラシック、クイーンエリザベスII世カップなど、じつにさまざま。21年ぶりの外国馬の参戦となった香港のワーザーも含め、多彩なメンバーが集まった春を締めくくの一戦。1番人気は大阪杯7着のサトノダイヤモンド、2番人気が前年の菊花賞馬キセキで迎えたレースは、波乱の結末となった。

逃げたサイモンラムセスのペースは1000m通過が59秒4。稍重馬場にしては速く、さらに向正面に入るあたりからピッチが上がり、流れはタフで厳しいものとなる。3コーナー過ぎ、後方のサトノダイヤモンドが外から絶好の手応えで進出を開始すると、これに合わせるように各馬が仕掛け、馬群は凝縮して直線へ。真っ先に抜け出したのは、インをロスなく回ってきた7番人気のミッキーロケットだった。

残り200m、ミッキーロケットはリードを2馬身ほどに広げる。この独走にただ1頭迫るのは、大外から豪快に追い込んできた10番人気のワーザー。力強く伸びるワーザーが、粘るミッキーロケットにクビ差まで迫ったところがゴールだった。

5歳のミッキーロケットは、これが7度目の挑戦で初めてのGI制覇だった。3歳時から息の長い末脚を武器に中・長距離路線で好走しながら、あと一步でタイトルには届かず。しかし地道なゲート練習で出遅れ癖を解消し、馬体に疲労のたまりやすい箇所があるという弱点をスタッフが丁寧にケアし続けたことで、やっと万全の状態でのGIに臨めるように。前走の天皇賞(春)でも小差の4着と健闘し、この宝塚記念に出走してきた。

和田竜二騎手は「ロングスパートをかけようと思っていました。長くコンビを組んでいますし、特長を生かしました」とコメント。積極的な騎乗は、愛馬の状態と能力への信頼があってこそだった。

その和田騎手のJRAでのGI勝利は、2001年の天皇賞(春)以来、なんと17年ぶり。当時の騎乗馬テイムオペラオーは、この宝塚記念の約1か月前に22歳で死亡しており、和田騎手は「テイムオペラオーが後押ししてくれました」と思い出のパートナーへの感謝を口にした。

▶和田竜二騎手の積極的な騎乗で栄冠を手にしたミッキーロケット。



第59回宝塚記念(GI)

6/24 阪神競馬場 2200m(芝・右) 晴・稍重 16頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ミッキーロケット	牡	5	58	和田 竜二	音無 秀孝	2:11.6	⑦	⑦⑤③②
2	ワーザー	騾	7	58	H. ボウマン	J. ムーア	クビ	⑩	⑫⑫⑫⑫⑫
3	ノーブルマーズ	牡	5	58	高倉 稜	宮本 博	3	⑫	⑩⑨⑦⑦
4	ヴィブロス	牝	5	56	福永 祐一	友道 康夫	クビ	③	⑨⑨⑪⑨
5	ダンビュライト	牡	4	58	武 豊	音無 秀孝	1 1/4	⑤	⑥⑤⑤⑦
6	サトノダイヤモンド	牡	5	58	C. ルメル	池江 泰寿	1/2	①	⑭⑨⑧②
7	ステファノス	牡	7	58	岩田 康誠	藤原 英昭	ハナ	⑪	⑫⑫⑫⑫⑫
8	キセキ	牡	4	58	M. デムーロ	角居 勝彦	クビ	②	⑭⑫⑫⑫⑫
9	パフォーマンス	牡	6	58	戸崎 圭太	藤原 英昭	3/4	④	⑩⑫⑫⑫⑫
10	スマートレイアー	牝	8	56	松山 弘平	大久保龍志	アタマ	⑬	③③⑤④
11	ストロングタイタン	牡	5	58	川田 将雅	池江 泰寿	1	⑧	③③③④
12	サトノクラウン	牡	6	58	石橋 脩	堀 宣行	クビ	⑥	⑦⑧⑧⑨
13	アルバート	牡	7	58	藤岡 康太	堀 宣行	3 1/2	⑬	⑫⑫⑫⑫⑫
14	ゼーヴィント	牡	5	58	池添 謙一	木村 哲也	7	⑨	③⑤⑧⑪
15	タツゴウゲキ	牡	6	58	秋山真一郎	鮫島 一步	クビ	⑯	②②②④
16	サイモンラムセス	牡	8	58	小牧 太	梅田 智之	7	⑭	①①①①①

単勝 ④1,310円 複勝 ④390円 ③550円 ②790円 枠連(2-7)2,110円
馬連 ④-③9,200円 馬単 ④-③19,630円 ワイド ④-③3,450円 ②-④3,540円 ②-③7,160円
3連複 ②-④-③93,450円 3連単 ④-③-②492,560円

ハロンタイム 12.2-10.8-11.4-12.7-12.3-12.0-11.8-12.1-12.2-11.7-12.4
通過タイム 600m ③34.4-800m ④47.1-1000m ⑤59.4-1200m ⑥1:11.4-1400m ⑦1:23.2-1600m ⑧1:35.3-1800m ⑨1:47.5-2000m ⑩1:59.2

優勝馬 ミッキーロケット

2013.3.3生 父キングカメハメハ 母マネーキャントバイミーラヴ 母の父Pivotal
安平・ノーザンファーム生産 馬主:野田みづき氏



▲ミッキーロケット(帽色・黒・左)は、4コーナーで早くも先頭に並びかける。